

「気仙沼保健所 感染症だより」は、管内の感染症発生状況及び感染症予防に関する情報提供を行うお便りです。

感染症×Topics

春は気温の寒暖差も激しく、また、新生活などの環境変化で体調を崩しやすい季節です。
十分な休息・休養を取りながら、自分自身の健康を守りましょう。
人の多い場所は感染症も広がりやすいです。咳エチケットなど、一般的な感染対策に気を付けましょう。



県内流行中！百日咳



県内の発生状況は、2025年累計で17例となりました。これほど増加しているのは、2020年以来初めてです。
気仙沼管内での発生は現時点(4/28時点)ではありませんが、今後も注意が必要です。
潜伏期は、通常5～10日(最大3週間程度)であり、特有な咳(コンコンと咳込んだ後、ヒューという笛を吹くような音を立てて息を吸うもの)が特徴です。発熱は少ないですが、夜間眠れないほどの咳や、咳とともに嘔吐することもあります。
感染経路は、飛まつ感染と接触感染です。気になる症状が現れたら、早めにかかりつけ医にご相談ください。

予防方法

手洗いやうがいなどの日常的な感染対策を行いましょう。
百日咳は混合ワクチンに含まれ、生後2か月～7歳6か月のお子さんは、定期予防接種の対象となる場合があります。予防接種については、自治体担当課へご確認ください。

気を付けよう！春先に流行りやすい感染症

1. 新型コロナウイルス感染症

症状・特徴

年間を通して発生している感染症です。症状は、発熱、呼吸器症状、倦怠感、頭痛、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常、関節痛等があります。多くの患者は発症から1週間程度で治癒に向かう傾向にありますが、高齢者や基礎疾患のある方等は重症化のリスクがあります。

感染経路

接触感染・飛まつ感染・エアロゾル感染

2. RSウイルス感染症

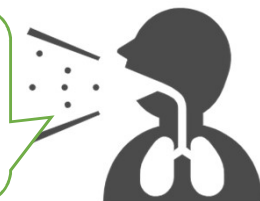
症状・特徴

春に流行しやすい感染症の一つ。乳幼児に多く認められる急性呼吸器感染症で、主な症状は発熱や咳です。喘息などの呼吸器疾患を持っている方や高齢者は重症化のリスクがあります。

感染経路

接触感染・飛まつ感染

換気が不十分な状態では感染症が拡大するリスクが高まると言われています。
室内の換気状態を確認する方法の一つに、CO2センサーがあり、これは室内のCO2濃度を確認することができます。CO2濃度を確認しながら、適切なタイミングで換気を行うことも効果的です。



3. 予防方法

手洗い

目で見えるほど汚れがあるときには流水+石けんで洗いましょう。
アルコール消毒液を使用するときは、1回分しっかり押し切り、15秒以上は手に刷り込みます。しっかり揮発させて、消毒効果を得るためです。

咳エチケット

他人に飛まつを飛ばさないために、咳などの症状があるときにはマスクを着用したり、着用していないときでも、腕等で口元を抑え、飛まつを飛ばさないように意識しましょう。
飛まつは、2～3m以上飛ぶこともあります。

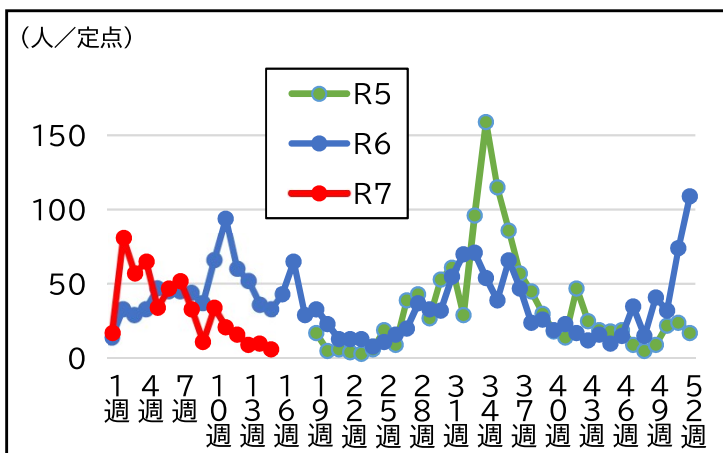
換気

定期的に関外と室内の空気を入れ替えましょう。
サーキュレーターや換気扇で空気を入れ替えたり、空気清浄機を使用することも有効です。
窓が一つしかない場合には、窓と部屋の扉を開けることで、空気の流れを作ることができます。

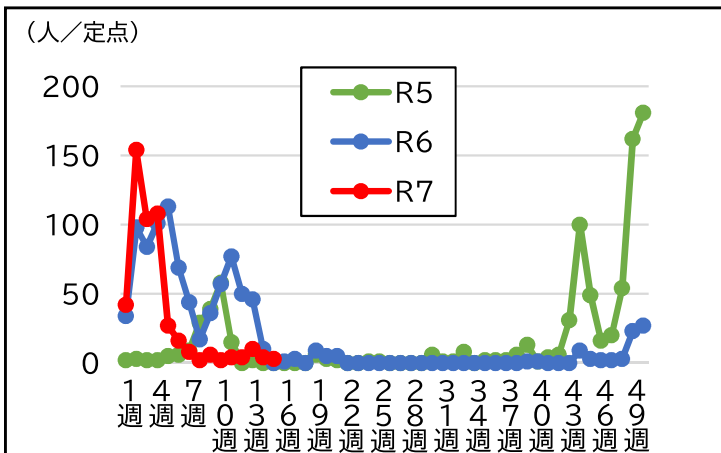


気仙沼保健所感染症サーベイランス (管内1定点医療機関当たりの報告人数)

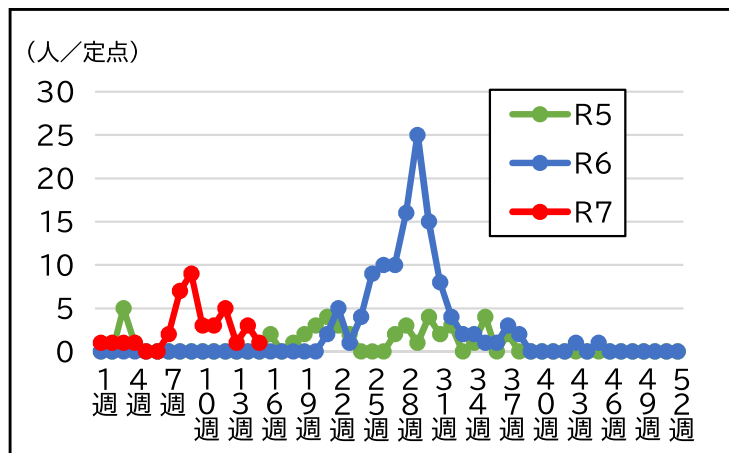
新型コロナウイルス感染症【インフルエンザ/COVID19定点】



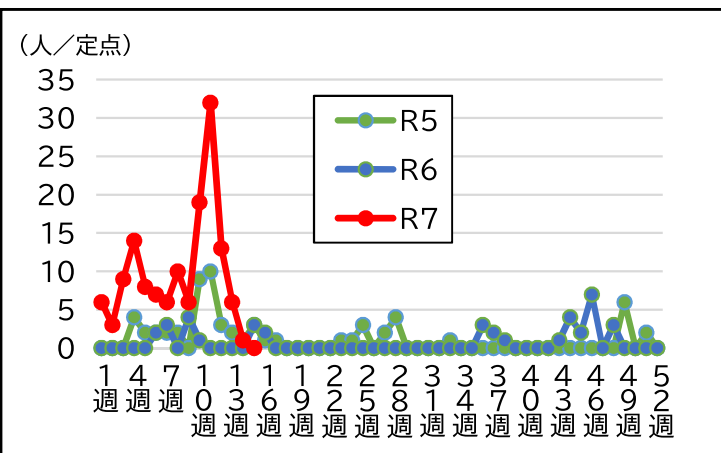
インフルエンザ【インフルエンザ/COVID19定点】



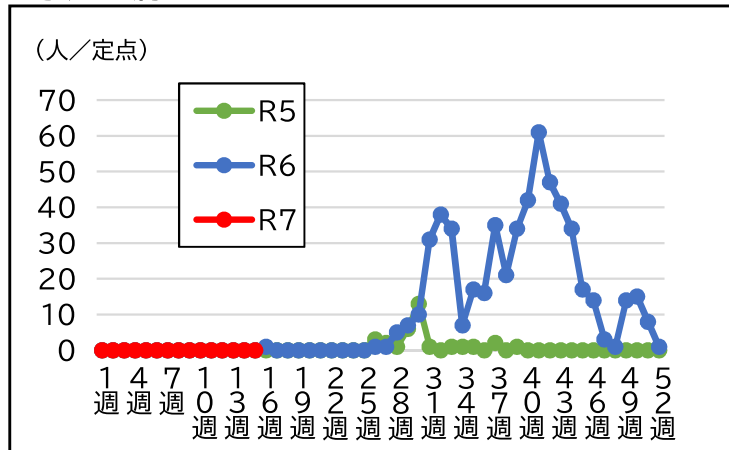
RSウイルス



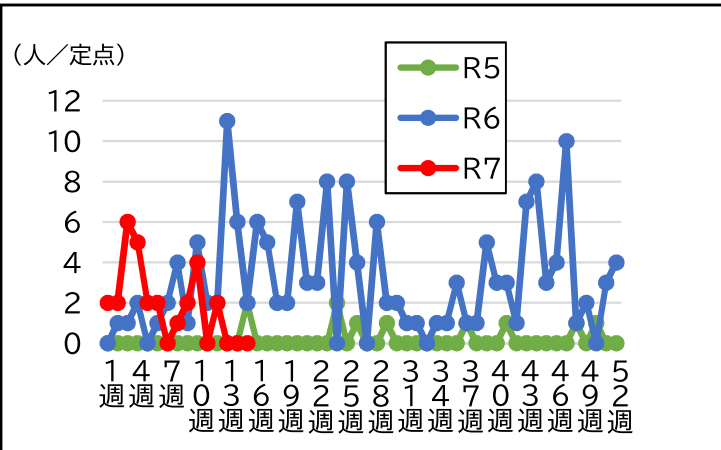
感染性胃腸炎



手足口病



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



【気仙沼保健所の感染症発生状況】(第15週報告分)

【警報・注意報について】

2類感染症・・・結核(確定例) 1名

なし

知っていますか？結核のこと。 ～ 早期発見には、レントゲン検査が重要です ～

結核とは？

空気中にただよう結核菌が肺に入って感染し、それによっておこる病気のこと。薬を飲むことで必ず治る病気です。

管内の発生状況は？

気仙沼管内でも、結核患者が発生しています。免疫力が低下する病気の方や、高齢者、結核がまん延している国からやってくる外国人の方が多いです。

症状って？

結核になると、風邪のような症状が続くことがあります。また、呼吸器症状以外に、食欲低下や体重減少が続いていたり、だるさや腹痛といった症状もあります。